

対象年度		令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート											
事務事業名		体育施設管理運営事業（鹿窪運動公園管理運営）						予算事業名		鹿窪運動公園管理運営経費					
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	結城市鹿窪運動公園施設の設置及び管理に関する条例					
				10	06	02	0502	経常経費							
総合計画体系		4未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文							事業の区分	主要事業					
		4-3誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進（スポ													
		①スポーツ・レクリエーション活動環境の充実							担当課係等	スポーツ振興課					
		1施設の有効活用								スポーツ振興係					
事業期間		継続（昭和24年度～令和 3年度）													
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
「市民1人1スポーツ」「成人週1スポーツ」の実現に向け、利用者が安全にスポーツ等を楽しめる拠点となる施設として整備を進める。令和3年に延期となったオリンピックの事前キャンプを成功させ、海外から訪れる選手等や来結する人々に充分なおもてなしを行う。								体育施設の整備に合わせ、維持管理を実施。近隣他市も、市民スポーツの拠点となる施設を有し、独自に管理を実施している。							
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】								【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】							
・鹿窪運動公園管理を指定管理者に管理を行わせ、適切な維持管理を実施する。 ・施設用備品の管理を実施し、適切な備品の更新を行う。 ・総合体育館と武道館は施設の老朽化による雨漏りのため利用に支障をきたしているため修繕を行う。 ・野球場においては、施設の長寿命化を図るため、人工芝の張替えや照明灯の長寿命化のための支柱の修繕とLED化を計画的に行う。また、運動公園内利用者の安全確保のための防球ネットとバックスタンドネットの張替えを順次行う。								施設利用者 市民全般							
								【事業をとりまく環境の変化】							
								市民のニーズが多様化しているとともに、令和3年オリンピック事前キャンプを見据えながら、優先順位の高いものから計画的に施設及び施設備品等の修繕や更新を実施しなければならない。							
【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】							
・指定管理業務 ・公共施設等総合管理計画個別施設計画に基づき長寿命化を図る。 （主な修繕・工事） 総合体育館屋根雨漏り修繕工事設計委託， 受電・屋外キュービクル更新工事				・指定管理業務 ・公共施設等総合管理計画個別施設計画に基づき長寿命化を図る （主な修繕・工事） 総合体育館屋根雨漏り修繕工事				・指定管理業務 ・公共施設等総合管理計画個別施設計画に基づき長寿命化を図る （主な修繕・工事） 野球場防球ネット設置・バックスタンドネット張替工事設計業務委託，運動公園街路灯更新工事							
■事業費															
				R01年度		R02年度									
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0								
	県		支	出	金	0	0								
	地		方		債	29,200	6,900								
	そ		の		他	4,800	0								
	一		般	財	源	123,454	90,668								
歳 入 計 (千 円)						157,454	97,568								
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)					金額 (千円)	金額 (千円)								
	07	報償費				0	24								
	10	需用費				3,042	2,003								
	11	役務費				96	97								
	12	委託料				70,628	76,234								
	13	使用料及び賃借料				1,081	959								
	14	工事請負費				38,607	17,969								
	16	公有財産購入費				35,130	0								
	17	備品購入費				8,870	282								
歳 出 計 (千 円) (A)						157,454	97,568								
伸 び 率 (%)							-38.03								
備 考	総合計画 1 2 3 ページ 予算書 1 9 1 ページ														

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	事業開催（指定管理者自主事業・共催事業）	回	目標	19.00	25.00	25.00
			実績	16.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	施設利用者	人	目標	180,000.00	180,000.00	18,000.00
			実績	172,231.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	「成人週1スポーツ」の拠点となる施設であり、今後も適切な管理を実施しなければならない。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	指定管理者の実施が妥当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	現在の手法が一般的である。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	施設の改修、設備の更新が必要である。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市民をはじめ、誰もが利用できる施設であり、公平性は確保されている。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	利用者はあまり変わらないが、施設の改修、設備の更新に苦慮している。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	順次、施設の改修、器具等を含めた設備の更新を実施する。 指定管理も問題なく運営されている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
・施設の老朽化が進んでいるため、計画的な施設の改修、設備の更新が課題となっている。 ・利用者の満足度の向上のため、施設の安全確保及び機能強化を図る。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
・今後も施設・設備の強化、安全対策を計画的に行っていく。 ・指定管理者による自主事業・共同事業等の積極的開催、コスト効率の改善を図らせる。 ・オリンピック事前キャンプや災害時の避難所であることを考え、優先順位の高いものから計画的に改修、整備する。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ■拡充（人・モノ・カネ等の拡充） □改善改革しながら継続 □現状のまま継続（改善・改革なし） □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置
方向性の具体的内容 指定管理制度については、管理者である文化スポーツ振興事業団組織の方向性と併せて検討する。老朽化による施設の修繕、改修については、緊急性や安全性、利用状況等を精査したうえで優先順位を決め、計画的に実施していく。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） □拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ■改善改革しながら継続 □現状のまま継続（改善・改革なし） □統合・新規事業への展開 □縮小 □休止 □廃止・終了 □予定どおりの要求 □一部改善の上要求 □今回は見送り □その他の処置
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 財政状況と可能な限り調和を図りながら進める。